

## 平成29年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	2. 人権啓発事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	19. 人権推進費	担当所属	自治人権推進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額	
臨時	補助	計画	0	0	1,188	実施計画	第6章	ともに生き、支え合うまちづくり	8,798
							基本施策2	人権の擁護	平成28年度 2,132
									平成29年度 2,232
									平成30年度 2,532
							施策3	人権に関する正しい知識について学ぶ機会を提供します	平成31年度 1,902
								平成32年度 0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	901	
本年度当初査定額	901	1,966

財源内訳	県支出金						その他	一般財源
本年度当初要求額	0						901	△901
本年度当初査定額	901						0	1,065

**<事業に関する説明>**

<p>(事業の概要) ・啓発イベント さくらヒューマントークを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ こうほう佐倉15日号に人権に関する記事の掲載を行います。</li> <li>・ 人権啓発のための資料を収集します。</li> <li>・ 小学生人権標語コンテストを実施します。</li> </ul>	<p>(事業の目的) ・人権に関する理解を深める機会として「さくらヒューマントーク」を開催することで、市民の人権意識の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民に向け各種啓発を行うことで、人権問題への理解を図ります。</li> <li>・ 小学生人権標語コンテストは、児童が人権尊重の理解を深めるとともに豊かな人権感覚を身につける機会とするために実施します。</li> </ul>	<p>(事業の効果) 人権問題に関心の薄かった市民への意識啓発につながり、既に関心のある市民にはさらに深い理解につながります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 人権問題を自身の問題として感じることができるような事業を展開することが課題です。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 市民が、人権問題を身近に感じられるよう、講演内容・講師選定を行います。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	402	401	1
11	376	409	△33
12	793	793	0
13	395	374	21

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	15	03	01	01	02	00	人権啓発活動地方委託金	901	901	892	9
差引一般財源								△901	1,065	△892	1,957